

製品名: PMP70 (6N3) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe16310**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:100-1:500
分子量	76kDa

抗原情報

遺伝子名	ABCD3
別名	ABCD3; ABC43; PMP70; PXMP1; ZWS2;
遺伝子 ID	5825.0
SwissProt ID	P28288
免疫原	ヒト PMP70 の合成ペプチド

背景

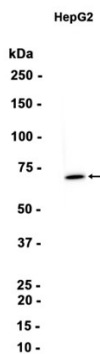
おそらくトランスポーター。ヌクレオチド結合フォールドは、ATPase 活性を持つ ATP 結合サブユニットとして機能する。基質特異

性は広く、ATP 結合カセット (ABC) ファミリーに属する ATP 依存性トランスポーターであり、長鎖脂肪酸 (LCFA) -CoA、ジカルボン酸-CoA、長分岐鎖脂肪酸-CoA、および胆汁酸を細胞質からペルオキシソーム腔へ輸送し、 β 酸化反応を触媒する (PubMed:11248239、PubMed:25168382、PubMed:24333844、PubMed:29397936)。脂肪酸アシル CoA チオエステラーゼ活性および ATPase 活性を有する (PubMed:29397936)。おそらく、ATP 依存性ペルオキシソーム輸送の前に、脂肪酸アシル CoA を遊離脂肪酸に加水分解する (類似性に基づく)。したがって、LCFA とエネルギー代謝の調節、具体的にはベータ酸化による脂肪酸の分解と生合成において役割を果たします (PubMed:25944712、PubMed:24333844)。

研究分野

-

画像データ



PMP70 (6N3) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。